

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味
△○●の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。（例： 感電注意）
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例： 分解禁止）
	しなければならない行為を示します。（例： プラグをコンセントから抜く）

警告

	本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
	本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。 火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
	パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。 特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。
	液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
	風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。 火災になったり、感電や故障する恐れがあります。
	小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。
	電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。 さわってけがをする恐れがあります。
	煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
	濡れた手で本製品に触れないでください。 パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。
	本製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。 電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

切り取り

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様のご正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理いたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 パッファロー

本社 〒457-8520 名古屋市中区栄田本通四丁目15番

お 名 前	フリガナ
ご 住 所	〒 TEL: () -

製 品 名	PC-MV5DX/PCI
シリアルNo.	製品本体に記載
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
※販売店様記入欄	ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様にご記入なさらないでください。

年 月 日	サ ィ ュ 内 容	担 当

切り取り

注意

	静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。 人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
	本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。
	ハードディスク、M0、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセスは、パソコンや周辺機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。 データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
	本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをM0ディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。 誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
	ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（M0ディスク、フロッピーディスクなど）にバックアップしてください。 とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナル更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。 ・誤った使い方をしたとき ・ 静電気や電気のノイズの影響を受けたとき ・ 故障、修理のとき ・ パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき ・ 長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき ・ 天災による被害を受けたとき 上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
	次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。 ・ 強い磁界、静電気が発生するところ ・ 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ ・ ほこりの多いところ →けが、故障、破損の原因となります。 ・ 振動が発生するところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。 ・ 平らでないところ →故障や変形の原因となります。 ・ 直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。 ・ 火気の周辺、または熱気のこもるところ →故障や感電の原因となります。 ・ 漏電、漏水の危険があるところ
	アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。 データが消失・破損する恐れがあります。
	本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「VideoStudio7 SE DVD」、「PhotoImpact 7 SE」、「Cool 3D 3.0 SE」の操作方法や製品情報は、下記ユーリードシステムズ株式会社までお問い合わせください。	
お問い合わせ先 ユーリードシステムズ株式会社 電話： 03-5491-5662 受付時間 10:00～12:00/13:00～17:00（土曜、日曜、祝日、年末年始はお休みです。） サポートページ： http://www.ulead.co.jp/tech/tech.htm	
「reserMail」の操作方法や製品情報は、下記エイティシークテクノロジー株式会社までお問い合わせください。	
お問い合わせ先エイティシークテクノロジー株式会社 E-Mail： support@epoint.co.jp（reserMailに関するお問い合わせ） info@irate.co.jp（EPGサイトに関するお問い合わせ）	
※株式会社パッファローでは、「VideoStudio7 SE DVD」、「PhotoImpact 7 SE」、「Cool 3D 3.0 SE」、「reserMail」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。	

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

	製品情報 buffalo.jp サポート情報 86886.jp
	サポートセンター 〒457-8520 名古屋市中区栄田本通4-15 株式会社パッファロー 本製品のサポートは下記で承っております。 ※ 電話番号のおかけ間違いがないようにご注意ください。 ※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。 ＜東 京＞ 03-5781-7260 月～金 9:30～19:00 土 9:30～12:00/13:00～17:00 ＜名古屋＞ 052-619-1188 月～金 9:30～17:00 ※祝日を除く ※ 電話番号のおかけ間違いがないようにご注意ください。 ※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。 ・ コンピュータ名と使用OS ・ 本製品の製品名とシリアルナンバー ・ 現象（具体的なエラーメッセージなど） ※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。 最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。

■ ユーザー登録について

弊社ホームページ(https://online.buffalo.jp/)にて、ユーザー登録できます。
※ ユーザー登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。
※ ユーザー登録後に製品を譲渡した場合、ユーザー登録は変更できません。
※ 本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方であれば受けられます。

■ 修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒に送ってください。修理票は、弊社ホームページにてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

- ① 返送先 [氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]
② 平日昼間の連絡先 [氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]
- ③ 修理対象の弊社製品名
④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー
⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー
⑥ 具体的な症状/エラーメッセージ
⑦ 発生状況[始めから/ある日突然/環境を変えたら]
- ⑧ 発生頻度 [必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他]
⑨ コンピュータ [本体メーカー名/型番/シリアルナンバー]
⑩ ハードディスク [メーカー名/型番/シリアルナンバー]
⑪ ディスプレイ [メーカー名/型番/シリアルナンバー]
⑫ その他周辺機器 [メーカー名/型番/シリアルナンバー]
⑬ OS(オペレーティング・システム) [ソフト名/メーカー名/バージョン]
⑭ 製品以外の添付品 [付属ソフトなど]

製品送付先	〒456-0023 名古屋市中熱田区六野2-1-3 中京倉庫27号棟 パッファロー 修理センター宛
電話番号	052-883-0570

※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはサポートセンターへお願いします。
※ 宅配便など、送付の程が確る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。
※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
※ ハードディスクやフラッシュメモリなどの記憶装置は、修理の際にデータを消去いたします。また、故障状態によっては記憶媒体の交換をすることがあります。お送りいただく前に必要なデータのバックアップを作成しておいてください。なお、データ復旧は承っておりませんのでご了承ください。
※ AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に製品購入時の状態に戻るため、接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）などお客様が書き込んだ設定内容が消去されます。修理完了後、再度設定が必要です。お送りいただく前に、設定内容をメモしておいてください。
※ 修理期間は、製品の到着後7日程度（弊社営業日数）を予定しております。

はじめにお読みください

2003年12月19日 初版発行 発行 株式会社パッファロー

BUFFALO

PC-MV5DX/PCI
マニュアル

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

<input type="checkbox"/> PC-MV5DX/PCI.....	1 個	※この部分には絶対に触らないでください。この部分に触ると本製品が故障する可能性があります。
アンテナ入力端子		
Sビデオ入力端子		
オーディオ入力端子		
		オーディオケーブル

メモ

ユーザー登録や修理のときにシリアルナンバーの入力が必要です。本製品をパソコンに取り付ける前に、本製品にシールで貼られているシリアルナンバー（14桁の数字）をP4の保証書に記入してください。

<input type="checkbox"/> コンボジット入力変換コネクタ.....	1 個	<input type="checkbox"/> ユーティリティCD.....	1 枚
<input type="checkbox"/> ユーザ登録カード（ユーリードシステムズ株式会社）.....	1 枚	<input type="checkbox"/> ユーザーズガイド.....	1 冊
✓はじめにお読みください（本紙）.....			

※ユーザ登録カードは、必要事項をご記入の上、必ずユーリードシステムズ株式会社までご郵送ください。

※ユーティリティCDには、本製品の付属ソフトウェアが収録されています。詳しくは、ユーザーズガイドを参照してください。

※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒に送ってください。

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2 パソコンに取り付けよう

本製品をパソコンに取り付けます。

注意

- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 「CyberTrio-NX」がインストールされているPC98-NXシリーズを使用しているときは、「アドバンストモード」になっていることを確認してください。「CyberTrio-NX」のモードがアドバンストモードになっていないと、本製品の設定や確認ができないことがあります。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。パソコン本体のマニュアルを参照してください。

3 空いているPCIバススロットカバーを取り外します。PCIバススロットの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。取り外したネジは本製品を固定するときに使います。紛失しないように注意してください。

4 本製品をPCIバススロットのコネクタに差し込みます。空いているPCIバススロットなら、どこに差し込んでもかまいません。

注意

オーディオケーブルは、はさまないように注意してパソコンの外側に出してください。

オーディオケーブル PCIバススロットのコネクタ

本製品の端子部がPCIバススロットのコネクタに完全に挿入されるまで、しっかりと差し込んでください。

右上へつづく

(1)

右上へつづく

(1)

5 手順 3 で取り外したネジで本製品を固定します。

6 パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。パソコン本体のマニュアルを参照してください。

7 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

ステップ3 オーディオケーブルを接続しよう

テレビやビデオの音声を出力するには、パソコンのサウンド機能を使用します。以下のようにパソコン（またはサウンドカード）のライン入力端子にオーディオケーブルを接続してください。

	パソコン（またはサウンドカード）のライン入力端子
	オーディオケーブル
本製品	

注意

サウンド機能がない（ライン入力端子がない）システムでは、音声が出力できません（音声付動画ファイルも作成できません）。必要に応じてサウンドカードを用意してください。

ステップ4 アンテナやビデオ機器と接続しよう

本製品に壁のアンテナ端子やビデオ機器、デジタルチューナーなどを接続します。以下の図のように接続してください。※壁のアンテナ端子やビデオ機器などと接続するケーブルは、本製品に付属しておりません。市販のケーブルをお使いください。

アンテナ入力端子	Sビデオ入力端子
本製品	オーディオ入力端子（白）
	オーディオ入力端子（赤）
	市販のオーディオケーブル（RCAピンジャック⇄RCAピンジャック）
市販のアンテナケーブル（F型コネクタ）	市販のSビデオケーブル
壁のアンテナ端子	ビデオ機器やデジタルチューナーなど

注意

- ・アンテナケーブルを壁のアンテナ端子に接続できない場合や、壁にアンテナ端子がない（アンテナケーブルが壁からでている）場合は、別途変換アダプタ等をご用意ください。
- ・デジタルチューナーを接続する場合は、デジタルチューナーをデジタル放送に対応したアンテナシステムとも接続してください。接続方法は、デジタルチューナーのマニュアルを参照してください。

メモ

- ・ビデオ機器などにSビデオ出力端子がない場合は、コンボジットケーブルでも接続できます。コンボジットケーブルで接続する場合は、付属のコンボジット入力変換コネクタを本製品のSビデオ入力端子に接続してください。
- ・すでに壁のアンテナ端子とテレビを接続している場合は、市販のアンテナ分配器をご利用ください。アンテナ分配器を利用すれば、本製品とテレビをどちらも接続できるようになります。

次ページへつづく

(4)

ステップ5 インストールしよう

本製品のドライバや付属のソフトウェアをインストールします。
以下の手順でインストールしてください。

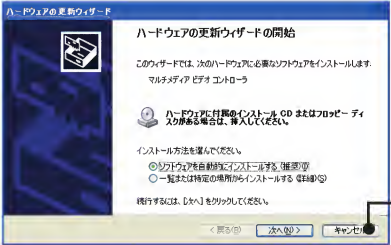
1 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。

注意

- WindowsXP/2000をお使いの方はコンピュータの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。
- 半角ユーザー名でログインしてください。全角のユーザー名（例：バッファロー）でログインすると、VideoStudio7SE DVDをインストールできません。

2 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックします。

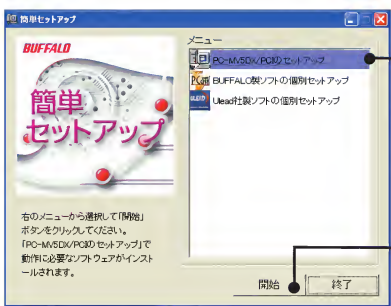
※以下の画面はWindowsXPの場合の例です。



「キャンセル」をクリックします。

3 ユーティリティCDをパソコンにセットします。

4 「簡単セットアップ」を選択します。



「開始」をクリックします。

メモ

この画面が表示されないときは、ユーティリティCD内の「EasySetup.exe」をダブルクリックしてください。

5 画面の指示に従って、ドライバ→PCastTV→VideoStudio7SE DVDの順にインストールします。

注意

VideoStudioのインストール時に再起動を求めるメッセージが表示されることがあります。この場合は、パソコンを再起動して手順⑦に進んでください。

メモ

VideoStudioのインストール中にQuick Timeをインストールすることがあります。その場合、Quick Timeのインストール途中でユーザー登録番号の入力が求められます。すでにQuick Timeのユーザー登録を済ませている方は、その際に支給されたユーザー登録番号を入力してください。ユーザー登録されていない方は、何も入力せずに[OK]をクリックしてください。

6 以下の画面が表示されたら、[再起動]をクリックして、パソコンを再起動します。



「再起動」をクリックします。

7 パソコンが再起動します。

以降の手順はお使いのパソコンによって異なります。お使いのパソコンに合わせてお読みください。

メモ

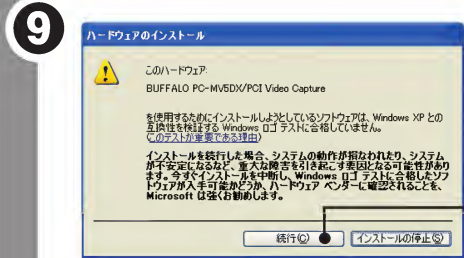
本製品付属のユーティリティCDには、本手順でインストールされるPCastTV（テレビ視聴、録画、再生ソフト）やPreserMail（携帯電話からの録画予約ソフト）（※）、VideoStudio7 SE DVD（動画編集ソフト）の他に以下の2つのソフトが添付されています。このソフトは、簡単セットアップの「Ulead製ソフトの個別インストール」からインストールすることができます。

- Photo Impact7.0 SE（静止画像編集ソフト）
- Cool 3D 3.0 SE（3Dタイトル作成ソフト）

※reserMailはPCastTVと同時にインストールされます。

WindowsXPをお使いの場合

8 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



「続行」をクリックします。

※マイクロソフト社によってWindows上での動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2003年12月現在、このドライバにはデジタル署名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

10 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

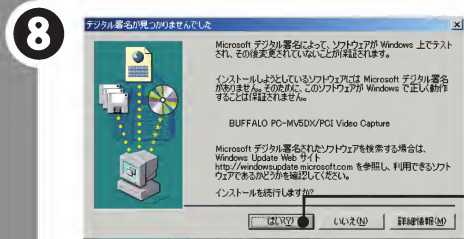
11 手順⑧～⑩を数回（4回～5回）繰り返します。

注意

再起動を求めるメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。

以上でドライバとソフトウェアのインストールは完了です。

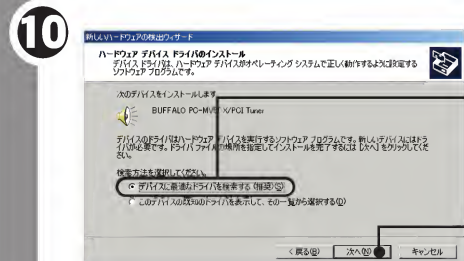
Windows2000をお使いの場合



「はい」をクリックします。

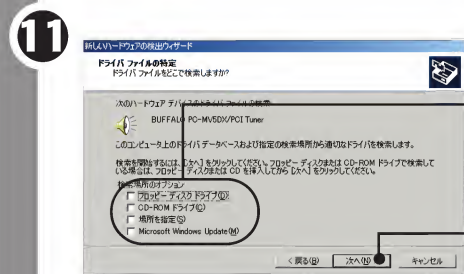
※マイクロソフト社によってWindows上での動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2003年12月現在、このドライバにはデジタル署名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

9 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択します。

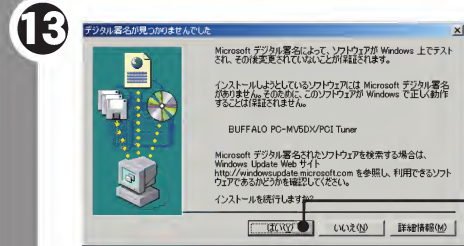
「次へ」をクリックします。



全てのチェックを外します。

「次へ」をクリックします。

12 「次へ」をクリックします。



「はい」をクリックします。

※マイクロソフト社によってWindows上での動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2003年12月現在、このドライバにはデジタル署名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

14 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

15 手順⑧～⑭または手順⑨～⑬を数回（1～3回）繰り返します。

注意

- お使いの環境によって表示される画面が異なります。表示された画面によって手順⑧または⑨に戻ってください。
- 再起動を求めるメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動して手順⑧～⑬を繰り返してください。

以上でドライバとソフトウェアのインストールは完了です。

メモ

ドライバをインストールすると、[デバイスマネージャ]の[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]に本製品が次のように登録されます（5つ登録されます）。

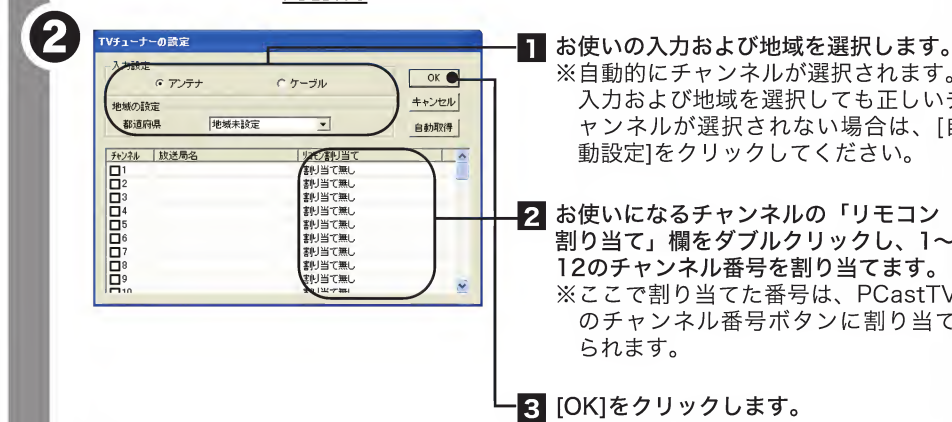
- BUFFALO PC-MV5DX/PCI 61051 MPEG Encoder
- BUFFALO PC-MV5DX/PCI AvStream Audio Capture
- BUFFALO PC-MV5DX/PCI Crossbar
- BUFFALO PC-MV5DX/PCI Tuner
- BUFFALO PC-MV5DX/PCI Video Capture

※WindowsXP/2000をお使いの場合 [デバイスマネージャ] は、次の方法で表示できます。
[マイコンピュータ] アイコンを右クリック→[管理]をクリック→[デバイスマネージャ]をクリックします。
※登録された本製品のアイコンに「！」が付いている場合は、インストールに失敗しています。簡単セットアップで[BUFFALO製ソフトの個別インストール]から[PC-MV5DX/PCIの削除]を行った後、再度インストールを行ってください。

ステップ6 チャンネルを設定しよう

本製品の操作（テレビ視聴、録画、再生など）はPCastTVで行います。ここではPCastTVを起動し、チャンネルの設定を行います。

1 デスクトップのPCastTVをダブルクリックします。



1 お使いの入力および地域を選択します。
※自動的にチャンネルが選択されます。
入力および地域を選択しても正しいチャンネルが選択されない場合は、[自動検出]をクリックしてください。

2 お使いになるチャンネルの「リモコン割り当て」欄をダブルクリックし、1～12のチャンネル番号を割り当てます。
※ここで割り当てた番号は、PCastTVのチャンネル番号ボタンに割り当てられます。

3 [OK]をクリックします。

注意

上記の手順は、初めてPCastTVを起動したときのみの手順です。今後チャンネルの設定を変更したい場合は、ユーザーズガイドを参照してください。

3 PCastTVが起動します。

ステップ7 パソコンでテレビを楽しもう

以上で本製品のセットアップは完了です。PCastTVを使ってテレビを見たり、録画や再生を試みましょう。PCastTVの使用方法是、別冊のユーザーズガイドを参照してください。

注意

ユーザーズガイドには本製品をお使いになる上で注意事項や設定方法が記載されています。PCastTVをお使いになる前に必ずお読みください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。

デジタル放送を見るには

本製品はアナログ放送受信用の製品のため、デジタル放送を受信することができません。デジタル放送を見るには、市販のデジタルチューナーとデジタル放送に対応した受信アンテナシステムが必要です。P1「ステップ4 アンテナやビデオ機器と接続しよう」を参照して、本製品とデジタルチューナーを接続してください。なお、番組によっては、著作権保護の目的により録画や一度録画した番組のダビング（コピー）ができない場合があります。
※本製品でチャンネルの変更や設定をすることはできません。チャンネルの変更はチューナーで行ってください。

※デジタルチューナーが、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーの場合、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

使ってみよう

ここでは、本製品でできることを簡単に案内します。詳細な説明や使用方法、注意事項等はユーザーズガイドを参照してください。

注意

- はじめてお使いになる場合は、ユーザーズガイドの「第1章お使いになる前に」を参照して、注意事項の確認や、パソコンの設定を行ってください。
- あなたが録画・録音された映像や音声は、個人として楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断で使用できません。



チャンネルを変える

▲ または ▼ でチャンネルを変更します。また、ステップ6でリモコン割り当てを設定したチャンネルには、チャンネル番号ボタンで直接変更できます。
(チャンネル番号ボタン)

映像入力を切り変える

テレビ入力やSビデオ入力、コンポジットビデオ入力はTV をクリックして変更します。

録画する

録画を開始するときは、REC をクリックします。
録画を終了するときは、STOP をクリックします。
録画予約することもできます。詳しくは、ユーザーズガイドを参照してください。

静止画をキャプチャする

静止画をキャプチャときは、ををクリックします。

録画した映像や静止画を見る

録画した映像やキャプチャした静止画を見るときは、FILE をクリックして見たいファイルを選択します。

追っかけ再生する

追っかけ再生とは、録画中の映像を巻き戻して見たり、気に入ったシーンを繰り返し見たりできる機能です。追っかけ再生は、ユーザーズガイドの「2.11 追っかけ再生（タイムシフト）を使ってみよう」を参照してください。

いないシーンのカットする

VideoStudio7 SE DVDを使用して録画した映像からいないシーンをカットできます。いないシーンをカットする方法は、ユーザーズガイドの「2.13 いないシーンをカットしよう」を参照してください。

DVD-Videoを作る

DVDライティングドライブをお使いの場合、録画した映像からオリジナルのDVD-Videoを作成できます。DVD-Videoの作成方法は、ユーザーズガイドの「2.14 DVD-VideoやVideo CDを作る」を参照してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

切り取り

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、保証に関する保証の範囲や条件を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条件に同意できない場合は保証契約を取り消すことができます。その場合は、ご購入の製品を使用することなく返品または修理をご依頼ください。なお、この約款により、お客様の法的上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）

- この約款において、「保証」とは、製品名および保証期間を付与したうえで弊社が修理を承諾する旨を旨として発行された証明書をいいます。
- この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を使用した場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
- この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障箇所の修理をいいます。
- この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理を承諾することをいいます。
- この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であっても、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。
- この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分を含む、付属品および消耗品などとは含まれません。

第2条（無償保証）

- 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内にあっては無償保証の適用を受けることができません。
- 修理を依頼される際に、保証書を提示しない場合。
- ご提示頂いた保証書が、製品名およびご購入日等の重要な事項が記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合。
- お客様が製品をお取り扱い頂いた後、お客様による搬送または修繕店・落下または過剰な使用に起因して故障または破損した場合。
- お客様による使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
- 火災、地震、雷害、風水害、その他天災地災、または、異常な自然災害等の外部の要因により、故障または破損した場合。
- 消耗部品が消耗品または自然劣化し、消耗部品を取り替える場合。
- 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様が使用する方法にあると認められる場合。

第3条（修理）

- この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
- 修理の依頼時には修理センターに送付ください。修理センターに送付した場合は本製品「修理について」をご確認ください。尚、送付は送付先とさせていただきます。また、この約款に規定された送付先と送付先とを指定して送付した場合は、修理に際して修理センターに送付させていただきます。
- 修理は、製品の分解または部品の交換若しくは修理により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。
- 修理の場合などご送付する修理の部品、弊社は指定されたデータに基づいてバックアップを作成しません。
- 無償修理により、交換された部品または修理品等は、弊社にて適切な処理をさせていただきます。
- 有償修理により、交換された部品または修理品等についても、弊社にて適切な処理をさせていただきます。修理、交換、修理に際してはお客様からお知らせを頂戴いたします。但し、部品の性質上ご意向が実現しない場合があります。

第4条（免責事項）

- お客様がご購入された製品について、弊社に故障または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不当行為に基づく損害賠償責任、当該製品の購入代金を限度と致します。
- お客様がご購入された製品について、修理に要した期間が長い場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該期間を延長し、また当該期間中は修理品を無償で提供いたしますが、当該期間に長らく修理が完了しない場合があります。
- 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記録装置について、記録されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効期間）

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社より保証を致しません。